

令和6年第2回 泉区区づくり推進横浜市会議員会議

令和6年6月11日（火）午後4時00分から
泉区総合庁舎4階 4ABC会議室

1 座長選出

2 区長あいさつ

3 令和6年度泉区運営方針について 【資料1】

4 令和6年度泉区個性ある区づくり推進費の執行計画について 【資料2】

5 その他

(1) 泉区内における主な局事業等について 【資料3】

泉区運営方針



泉区マスコットキャラクターいっしん

I 基本目標

みらいへ進もう！地域とともに

地域の皆様に泉区に住み続けたい、「住むなら泉区」と実感していただき、「子育てに優しいまち泉区」を目指し、あらゆる世代がいきいきと暮らせる持続可能なまちづくりを進めていきます。



II 目標達成に向けた施策

横浜市中期計画の基本戦略「子育てしたいまち 次世代と共に育むまち ヨコハマ」を踏まえ、以下の施策を展開していきます。

1 にぎわいの創出と発信による魅力づくり～とどけよう！いずみの魅力～

農や伝統文化など、泉区ならではの魅力を区内外の方々に発信し、愛着心を高めるシティプロモーションを行います。また、新たな人口増が見込まれるゆめが丘地区のにぎわい創出を契機として、多様な主体と連携し、定住・転入に向けた取組を推進します。

2 区民の皆様とともに育む持続可能な地域づくり～はぐくもう！地域の力～

自治会町内会や地域活動団体を支援するとともに、地域での様々な活動へ、将来の地域を担う子どもたちの参画を促し、多世代交流や地域活動の活性化を図ります。また、10月から始まるプラスチック資源の分別を契機とした脱炭素化への行動変容を促す取組や、商店街のにぎわいづくりを推進します。

3 安全・安心のまちづくり～まもう！暮らしの安全・安心～

防災に関する「自助」「共助」の意識醸成を図るなど、区の防災に対する取組を強化します。また、防犯対策や感染症対策、道路等のインフラ施設の適切な維持管理など、安全に安心して暮らせるまちづくりを進めます。

4 あらゆる世代がいきいきと暮らせる繋がりづくり～ささえあおう！健やかなまち～

地域の支え合いによって、誰もが安心して暮らせるまちをつくるため、泉わくわくプラン(第4期泉区地域福祉保健計画)や泉区アクションプランを推進します。また、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援の充実や、障害児・者の理解促進と社会参加支援に向けた取組を推進します。

5 信頼される区役所づくり～チーム泉～

最も身近な行政機関として、基幹業務にしっかりと取り組みます。質の高いサービス提供により、区民の皆様の生活を支え、信頼される行政運営を推進します。

III 目標達成に向けた組織運営

○区民の皆様の信頼に応えます！

職員一人ひとりが、区民の皆様の「声」に耳を傾け、気持ちに寄り添い、ニーズを的確に捉えて区政に反映するとともに、正確で親切・丁寧な行政サービスを提供していきます。

○区役所全体で地域支援に取り組みます！

区役所の各部署が連携して、地域の皆様と顔の見える関係を深め、地域の状況や課題を一体的に把握します。各部署の専門性を活かしながら、区役所全体で地域支援・地域課題の解決に取り組んでいきます。

○「チーム泉」一丸で取り組みます！

市民目線とスピード感、全体最適の視点で、部・課の垣根を超えて「チーム泉」一丸となり区政を推進し、多様な課題に対応します。タテ・ヨコのコミュニケーションを図り、一体感の醸成、組織力の強化を進めます。

主な取組(Ⅱ 目標達成に向けた施策)

1 にぎわいの創出と発信による魅力づくり～とどけよう！いずみの魅力～

○泉区ならではの魅力発信<中期計画:テーマ03 戦略5 政策26>

・「泉区に住み続けたい」「住むなら泉区」「子育てに優しいまち泉区」と感じていただくため、区民をはじめとする多様な主体とともに、居住地として選ばれる魅力づくりと泉区の暮らしやすさの情報発信を進めます。

・新しくできるまちに、新たに住まわれる方や利用される方々が、安心して魅力を実感し、泉区での生活が送れるよう、適切に対応していきます。
・ゆめが丘周辺の開発に伴う大規模商業施設の開業を契機としたイベント等の開催や、泉区内を周遊し地域の魅力を体感できるようなスタンプラリー等を実施します。



<ゆめが丘ソラトス完成予想パース図>

○伝統文化の保存・普及・継承<中期計画:テーマ04 戦略6 政策30>

・泉区が誇る伝統文化である横浜いずみ歌舞伎、太鼓・お囃子、相模廻の保存や普及と継承を担う泉伝統文化保存会の活動を支援します。



<横浜いずみ歌舞伎>

○「農」の魅力発信<中期計画:テーマ04 戦略7 政策32>

・区内農家や地産地消に関する情報を、様々なコンテンツで発信します。
・地産地消マルシェ等のイベントを開催し、区民等が農に触れ、身近に感じられる機会を創出します。
・農がサブテーマの一つとなっている「GREEN×EXPO 2027」の機運醸成にも繋げます。



<地産地消マルシェ>

2 区民の皆様とともに育む持続可能な地域づくり～はぐくもう！地域の力～



○「泉わくわく応援隊」<中期計画:テーマ02 戦略2 政策9>

- ・小中学生が地域活動のお手伝いに気軽に参加できるボランティア活動の仕組みを区内全域に展開します。
- ・子ども達が地域との接点を持ち、地域活動の活性化や多世代の交流に繋げます。



<サツマイモ掘りの手伝い(中川地区)>

○脱炭素行動の普及・啓発<中期計画:テーマ05 戦略3 政策18・19>

- ・10月から始まる「プラスチック資源の分別・リサイクルの拡大」に向けて、脱炭素行動を推進するための広報・啓発を実施します。
- ・フェリス女学院大学と協働し、若者世代の柔軟な発想を取り入れながら、区民目線での身近な脱炭素行動の普及啓発に取り組みます。
- ・スポGOMIやエコキャンペーン等のイベントをとおして、脱炭素化への行動変容に繋がる取組を実施します。



<オリジナルタンブルづくり>

○GREEN×EXPO 2027 の機運醸成<中期計画:テーマ04 戦略7 政策31・32>

- ・区民の皆様へ「GREEN×EXPO 2027」の認知度向上と理解を深めるため、関連イベントでのPRに加え、泉区の重要な地域資源である水・緑環境を生かしながら、区民の皆様とともに開催を盛り上げていきます。
- ・花苗の配布など愛護会等の皆様の活動支援なども行い、区内の豊かな緑環境を保全・拡大することで、緑あふれる泉区を体現していきます。



<缶バッヂづくり>



<タペストリー(区役所掲示中)>



<水辺愛護会の活動>



<いっずんカレー>

○商店街のにぎわいづくり<中期計画:テーマ03 戦略4 政策20>

- ・商店街のにぎわいづくりと活性化に向けて、泉区商店街連合会加盟の飲食店と協働した「いっずんカレー」などのコラボキャンペーンを実施します。
- ・商店街プレミアム付商品券等の関係局が実施する事業も含め、区内商店街のにぎわいづくりや消費喚起への取組を支援します。
- ・身近な商店街の認知度や利用頻度向上のため、商店街マップを作成します。



<昨年度のプレミアム付商品券>

3 安全・安心のまちづくり～まもう！暮らしの安全・安心～

○地域防災力の向上と防災体制の整備強化<中期計画:テーマ05 戦略8 政策35>

- ・災害時を想定し、区役所と地域防災拠点や関係機関等が連携した訓練を新たに実施するとともに、各地域防災拠点の状況に応じた支援を通じて、区の災害対応能力の向上を図ります。
- ・地域防災活動への参加促進を目的としたイベントの実施や、地域における自助・共助の取組への支援を通じて、地域防災の担い手の確保・育成を図ります。
- ・多様な広報手段を活用した情報発信により、防災意識の向上を図ります。
- ・大雨や大雪時には適切な体制を整え対応し、防災、減災を図ります。



<地域防災拠点での訓練>

○防犯対策<中期計画:テーマ02 戦略2 政策9>

- ・地域・団体・事業者の自主防犯活動を支援します。
- ・防犯に関する啓発活動や講習会等を行い、区民の防犯意識の向上を図ります。
- ・登下校時間にパトロールを行うことで、児童や生徒を狙った犯罪を未然に防ぎます。



<防犯講習会(いちょう団地)>

○インフラ施設の維持管理<中期計画:テーマ03 戦略9 政策38>

道路、河川、下水道、公園等を安全・快適に利用できるよう、日常の点検、修繕等を適切に行います。



<道路の施設修繕>

4 あらゆる世代がいきいきと暮らせる繋がりづくり～ささえあおう！健やかなまち～

○誰もが安心して自分らしく暮らせるまちへ<中期計画:テーマ02 戦略2 政策10>

- ・泉わくわくプラン(第4期泉区地域福祉保健計画)を区民の皆様に知っていただきために、パネル展示やワークショップを行いういイベントを開催します。
- ・第5期泉区地域福祉保健計画の策定に向け、地域の方や関係機関と議論を進めてまいります。
- ・泉区アクションプランを推進し、認知症への理解を深める講演会など、高齢者が安心して暮らし続けられる地域づくりに取り組みます。
- ・区内障害福祉事業所を巡るシールラリーの開催など、障害等への理解を広め、障害児・者の社会参加促進を支援します。



<推進イベント(おもちゃづくり)>



<泉ふれあいシールラリー>

○子育てに優しいまち泉区<中期計画:テーマ01 戦略1 政策1・2>

- ・子育て支援施設を巡るシールラリーを開催し、地域施設の利用促進及び充実を図ります。
- ・子育て支援をしている人へ泉区長のメッセージを届け、泉区での子育ち、子育てを応援します。
- ・健診時等を快適にお過ごしいただけるよう、福祉保健センターをはじめ、区庁舎の環境整備を進めます。
- ・子どもの交通事故未然防止を目指し、地域の皆様とともに通学路の交通安全対策を推進します。



<子育て応援マーク紹介動画>

5 信頼される区役所づくり～チーム泉～

<p>《総務課》 「チーム泉」の一体感の醸成、組織力の強化に取り組みます。防災・減災の取組を進め、区民の皆様の安全・安心をお守りします。利用しやすい区庁舎環境整備、適正な予算管理、選挙・統計業務を進めます。</p>	<p>《区政推進課》 区民の皆様の声に耳を傾け、多様な主体との連携による魅力発信など、住み続けたい・住みたいと思われるまちづくりや地域支援を進めます。伝わる広報を意識し、必要な情報を届けます。</p>	<p>《地域振興課》 自治会町内会をはじめとする地域の団体の活動や、区民まつり等の各種イベント開催を支援し、地域の魅力づくりを進めます。また、資源化の推進・防犯など安全で暮らしやすいまちづくりに取り組みます。</p>
<p>《戸籍課》 戸籍や住民票の証明発行などを行う身近な窓口として、親切・丁寧で分かりやすいご案内に努めます。また、マイナンバーカードの普及を促進し、行政手続のデジタル化に向けた取組を進めます。</p>	<p>《税務課》 個人情報の保護に配慮し、市税の公平、適正な賦課徴収を実施します。また、市民・納税者の皆様の視点に立ち、分かりやすい説明を心掛け、お客様の満足度向上に取り組みます。</p>	<p>《区会計室》 会計事務を迅速・正確に行い、職員の会計知識向上を図りながら、各課の事業をサポートします。また、窓口対応やお問合せには、分かりやすい説明で親切・丁寧に対応します。</p>
<p>《福祉保健課》 互いに支え助けあうまちを目指し、関係機関等と連携しながら地域で活動する方々を支援していきます。また、心身ともに健やかな生活を送るために、健康づくりの取組を進めます。</p>	<p>《生活衛生課》 食と薬の安全、快適な生活環境、ペットの適正飼育と防災対策等について、分かりやすく正確な情報を伝えし、地域の皆様の安全・安心な生活をサポートします。</p>	<p>《高齢・障害支援課》 高齢者や障害者が住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らせるようサポートするとともに、地域や事業者、協力機関等と連携した支援及び認知症や障害等への理解促進に向けた普及啓発に取り組みます。</p>
<p>《こども家庭支援課》 妊娠期から子育て期の子どもとその家族への切れ目のない支援を、関係機関と連携して丁寧に行うことで、一人ひとりの子どもたちの健やかな成長を支えます。</p>	<p>《保育園(和泉・北上飯田)》 安心できる環境の中で、一人ひとりの主体性を大切に保育し、地域に向けても楽しい子育ての応援をしていきます。また、各保育・教育施設と連携し、区全体の保育の質の向上を図ります。</p>	<p>《生活支援課》 生活にお困りの方に対し、職員一丸となって一人ひとりに寄り添いながら適切にサポートします。学習支援、生活支援等を通じて生活保護や困窮世帯の子どもたちの将来の自立に向けて支援します。</p>
<p>《保険年金課》 国民年金や国民健康保険などを安心して利用できるように、お客様の立場に配慮した親切で丁寧な対応、「正確」で「分かりやすい」説明を行います。</p>	<p>《泉土木事務所》 インフラ管理のプロとして、社会変化を的確に捉え、地域とともに、道路、河川、下水道、公園を適切に管理します。また、災害時の被害の最小化に全力で取り組みます。</p>	

令和6年度 泉区個性ある区づくり推進費 執行計画



令和6年6月11日

泉 区

#住むなら泉区

令和6年度泉区予算総括表

1 区別総括表

(単位:千円)

	令和6年度(A)	令和5年度(B)	差引額 (A)-(B)	備 考
自主企画事業費	95,963	95,525	438 (0.46%)	
統合事務事業費	37,025	37,334	△ 309 (△0.83%)	
区庁舎・区民利用施設管理費	660,071	640,104	19,967 (3.12%)	
計	793,059	772,963	20,096 (2.6%)	

2 内訳

(1)自主企画事業費

(単位:千円)

施 策	令和6年度(A)	令和5年度(B)	差引額 (A)-(B)	主な事業
施策1 とどけよう！いずみの魅力	27,928	26,808	1,120 (4.18%)	・定住・転入促進事業【重点】 ・いずみ文化振興事業 ・農を生かしたまちづくり事業
施策2 はぐくもう！地域の力	22,699	23,429	△ 730 (△3.12%)	・地域力支援事業【重点】 ・ごみ減量化推進事業【重点】 ・脱炭素化推進事業
施策3 まもう！暮らしの安全・安心	26,604	30,781	△ 4,177 (△13.57%)	・防災対策事業【重点】 ・防犯対策推進事業 ・交通安全対策推進事業
施策4 ささえあおう！ 健やかなまち	18,732	14,507	4,225 (29.12%)	・泉わくわくプラン推進事業 ・泉区地域包括ケア推進事業【重点】 ・妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援充実事業【重点】 ・元気に育て！子育ち子育て応援事業
計	95,963	95,525	438 (0.46%)	

(2)統合事務事業費

(単位:千円)

区 分	令和6年度(A)	令和5年度(B)	差引額 (A)-(B)	備 考
1 統合事務費	20,701	20,931	△ 230 (△1.10%)	生活保護や戸籍・住民登録等に係る事務費
2 統合事業費	16,324	16,403	△ 79 (△0.48%)	広報よこはま泉区版の発行や市民相談、各種委員の活動費
計	37,025	37,334	△ 309 (△0.83%)	

(3)区庁舎・区民利用施設管理費

(単位:千円)

区 分	令和6年度(A)	令和5年度(B)	差引額 (A)-(B)	備 考
1 区庁舎、土木事務所等	168,625	156,347	12,278 (7.85%)	
2 公会堂	40,154	39,593	561 (1.42%)	
3 地区センター等	161,956	159,420	2,536 (1.59%)	地区センター 集会所
4 ログハウス	9,577	9,182	395 (4.3%)	こどもログハウス
5 区民文化センター	111,387	110,113	1,274 (1.16%)	区民文化センター
6 老人福祉センター等	40,541	39,922	619 (1.55%)	老人福祉センター
7 コミュニティハウス	69,142	68,049	1,093 (1.61%)	コミニティハウス
8 スポーツセンター	47,480	46,269	1,211 (02.62%)	スポーツセンター
9 広場・遊び場	1,209	1,209	0 (-)	子供の遊び場 町のはらっぱ、スポーツ広場
10 区庁舎・区民利用施設修繕費	10,000	10,000	0 (-)	
計	660,071	640,104	19,967 (3.12%)	

令和6年度 泉区個性ある区づくり推進費 執行計画

(予算額(千円))

施策1 とどけよう！ いざみの魅力（7事業）

27,928千円 (R5年度：26,808千円)

1 定住・転入促進事業	重点 区政推進課	R6予算額 7,942千円	R5予算額 4,875千円
-------------	-------------	------------------	------------------

子育て世代をはじめとする泉区内外の多くの人に「住み続けたい」「住みたい」と感じてもらうため、区民をはじめとする多様な主体とともに、居住地として選ばれる魅力づくりと泉区の暮らしやすさの情報発信を進めます。また、今後のゆめが丘駅周辺の開発・ゆめが丘大規模商業施設「ゆめが丘ソラトス」の開業を契機としたイベント等の開催や、泉区内を周遊するスタンプラリーを実施します。

区内外の多くの方に泉区の魅力を知ってもらうため、商店街等多様な主体と連携し、ゆめが丘を起点とした泉区全体のにぎわいを創出することで、定住・転入につなげます。

(1) 魅力発信プロモーション (2,705)

交通アクセスや子育て環境、水と緑に恵まれた生活環境等の泉区の魅力を効果的にPRするため、特設PRサイト「いざみくらし」やSNS広告、いざみくらし冊子等、様々な媒体を活用して発信します。

(2) 多様な主体との協働による魅力創出プロモーション (2,637)

泉区内外の多くの方々に泉区に愛着と関心を持ってもらうため、区民を始めとする多様な主体とともに泉区の魅力を発信します。

ア 区民等地域ライターが多様な視点で泉区を取材して、地元ならではの魅力を掘り起こし、
発信します。
(7月頃～募集開始)

イ SNSフォロワー等交流会など「泉区ファン」同士のネットワークの強化を図る取組を引き続き実施し、泉区に関わる多様な主体が連携して相乗効果を發揮する情報発信を図ります。

(3) 魅力体感プロモーション～ゆめが丘発～ (2,600) **拡充**

泉区内外の多くの方に泉区の魅力を知ってもらうため、商店街や事業者と連携して泉区内を周遊する企画を行います。

ア 「ゆめが丘ソラトス」を活用し、泉区の魅力や重点施策を発信するイベントを開催します。
(年2回)

イ 区内を周遊して、泉区の魅力を巡るスタンプラリーを実施します。

(1回目：9月頃～、2回目：12月頃～)

コラム① 定住・転入促進事業 ～ゆめが丘を起点とした魅力体感イベント～

いよいよこの7月、「ゆめが丘ソラトス」が開業します。10スクリーンの大型シネマコンプレックスをはじめ、129のテナントが出店するほか、屋上には約3,000m²という広さの遊具付き広場が配置されます。

区内外の多くの方が、期待感をもって泉区を訪れるこの機会に、区の魅力を効果的にPRし、ゆめが丘を起点とした泉区全体の賑わいを創出します。



＜ゆめが丘ソラトス 完成予想パース図＞

＜取組内容＞

【魅力発信イベント】

- 内 容：地域のみなさまと連携しながら、泉区の魅力である農や伝統文化、子育て関連情報等をPRします。
- 開催時期：年2回（予定）①9月、②12月
- 場 所：ゆめが丘ソラトス内イベントスペース

【スタンプラリー】

- 内 容：ゆめが丘ソラトス、商店街、駅、地産地消サポート店、有人の公園等を巡るデジタルスタンプラリーを実施します。ご参加いただいた方には、達成数に応じた景品をプレゼントします。また、新たに作成する「泉区お散歩マップ（散策・商店街）」なども活用し、泉区をより深く、楽しく知っていただけるよう、関係機関と連携して実施します。
- 開催時期：年2回（予定）①9月～、②12月～
- 場 所：泉区内の魅力スポット

【参考】

泉ゆめが丘地区土地区画整理事業における開発状況について

- ゆめが丘総合病院：令和6年4月1日開院
 - ゆめが丘ソラトス：令和6年7月25日開業（予定）
 - ゆめが丘駅の新改札口：令和6年7月25日使用開始（予定）
 - 主な集合住宅：KNOCKS ゆめが丘（入居開始：令和6年6月～（予定））、グレーシアウエリス横浜ゆめが丘（入居開始：令和8年3月～（予定））など
- ※現在、町名変更（「ゆめが丘」）に向け、関係局とともに調整を進めています。

2 いずみ文化振興事業	R 6 予算額	R 5 予算額
	地域振興課	3, 610千円
泉区の文化振興を図るため、区内の文化団体による作品等の創作、展示、発表の活動を支援するとともに、泉区における伝統文化の保存・普及・継承の取組を推進します。		
(1) 文化振興事業 (760)		
ア 区民ホール事業		
区内文化団体が区民ホールで実施する作品展示や音楽などの発表を支援します。		
(通年)		
イ 泉区 <u>お散歩マップ</u> （散策・商店街）の作成・発行		
地域の魅力を発見しながら楽しく散策できる「 <u>お散歩マップ</u> 」を作成・発行します。		
(7月)		
ウ 泉つるし飾り展		
泉区の歴史的な区民手作りのつるし飾りを、区民ホールに展示します。		
また、天王森泉館などの区内施設で同時期に開催される、「つるし飾り展」の情報を泉区ホームページで提供します。		
(2月)		
(2) いずみ伝統文化保存事業 (2, 850)		
泉区の伝統文化である「横浜いずみ歌舞伎」「太鼓・お囃子」「相模凧」の保存・普及・継承を図る泉伝統文化保存会の活動を支援します。		
また、区の魅力発信及び当該事業の周知を目的として、主に横浜いずみ歌舞伎公演の開催時期等に合わせて広告を展開します。		
いざみ相模凧揚げ会：5月 <u>5日</u> 、1月 太鼓・お囃子フェスティバル：6月 <u>16日</u> 横浜いずみ歌舞伎公演：10月 <u>19日</u> 、 <u>20日</u> 相鉄等での広告掲出：9月～10月 横浜いずみ歌舞伎衣装・小道具展：10月		

3 農を生かしたまちづくり事業	R 6 予算額	R 5 予算額
	区政推進課 1, 019千円	909千円
泉区の重要な資源である農について、様々なコンテンツを通じて普及啓発を行うことで、区内外の多くの人に魅力を発信し、農への理解を深めます。		
(1) 農を生かしたまちづくり事業 (1, 019)		
直売所マップ「いづみ自慢」の発行や農に関する取材記事の掲載をとおして、区内農家や地産地消に関する情報を発信します。また、援農団体と連携した講座や地産地消マルシェ等のイベントをとおして、区民等が農に触れ、身近に感じられる機会を創出します。		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 「いづみ自慢」の改訂版発行 : 10月 農に関する取材（年間5件以上）: 通年 </div>		
<p>○ 援農コーディネーター支援事業【みどり環境局】(100)</p> <p>労働力が不足している農家と、農家への手伝いを希望している市民を結びつける、援農団体の活動を支援します。</p>		
<p>○ 身近に農を感じる地産地消の推進事業【みどり環境局・区配】(600)</p> <p>地産地消のPRや情報発信を通じて、市民が地産地消を身近に感じられる取組を推進します。</p>		

4 水・緑・みち魅力づくり支援事業	R 6 予算額	R 5 予算額
	区政推進課、泉土木事務所 1, 775千円	1, 855千円
泉区の歴史と文化を育んできた河川や緑環境を、地域団体等と連携し地域資源として活用することにより、泉区の魅力を創出します。あわせて、道路・公園・水辺で活動する愛護会等の活動や交流を支援します。		
(1) 愛護会活動支援 (910)		
和泉川や立場駅前広場等で活動する団体に花苗等の提供や熱中症対策支援を行うとともに、草刈り等の活動を支援するため機材の貸与などを行います。		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 四ツ谷湧水における花苗提供 : 6月、11月 和泉遊水地における菜の花種まき : 10月 立場駅前交通広場における花苗提供 : 5月 31日、10月、3月 </div>		
(2) 愛護会交流支援 (635)		
公園愛護会、水辺愛護会、ハマロード・サポーター相互の交流を促進するため、視察会や交流会を開催します。		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 視察会 : 9月 交流会 : 1月 </div>		
(3) 緑環境保全活動支援 (230)		
地域資源のひとつである貴重な緑環境を守る活動を支援します。		

5 深谷通信所跡地等活用事業	R 6 予算額	R 5 予算額
	区政推進課	7, 166千円
深谷通信所跡地において、区民が利用できる区域を広場として開放するとともに、広場利用を促進する取組を行います。また、跡地利用等に関して、地域の意見・要望の調整等を行います。		
(1) 広場等管理運営 (7, 037)		
跡地内的一部区域を区民が利用できる広場として開放し、定期的な草刈りを実施するとともに、日常的な管理運営を行います。また、多くの区民に利用してもらえるよう、広場の活用をPRするためのイベント等の取組を実施します。		
(2) 協議会運営支援 (129)		
跡地利用等に関する協議、情報提供、地域の意見・要望の調整を行う泉区深谷通信所返還対策協議会の運営を支援します。		
<ul style="list-style-type: none"> ○ 跡地利用推進事業【都市整備局事業】(6,000) <ul style="list-style-type: none"> 跡地利用の具体化に向けて検討を進めるとともに国有地処分の準備を行います。 また、暫定利用期間中の本市管理区域の維持管理を行います。 ○ 深谷通信所跡地利用関連道路計画検討事業【道路局事業】(15,000) <ul style="list-style-type: none"> 外周道路や、外周道路と環状3号線・環状4号線を結ぶ連絡道路の整備に関する検討、手続き等を進めます。 ○ 大規模施設跡地墓地整備事業【健康福祉局事業】(81,000<全市>) <ul style="list-style-type: none"> 深谷通信所跡地での公園型墓園の整備に関する検討、手続き等を進めます。 ○ 米軍施設跡地の公園の事業推進【みどり環境局事業】(100,000) <ul style="list-style-type: none"> 深谷通信所跡地での公園整備に関する検討、手続き等を進めます。 		

6 広報事業	R 6 予算額	R 5 予算額
	区政推進課	4, 066千円
「伝わる」広報を実践し、区民の行動変容につなげるため、ホームページや定期刊行物、SNS、地域メディア等の各種媒体を効果的に活用し、区民に行政情報や地域・生活情報、区の魅力等を適時的確に情報発信します。		
(1) 泉区ホームページ事業 (109)		
区ホームページを通じて区政に関する情報を発信します。また、ホームページと連動したSNSの活用を進めます。		
(2) 泉区生活・防災マップ作成事業 (1, 492)		
区内の町区域や各種施設などを網羅した生活地図と地域防災拠点などの防災地図をまとめた「生活・防災マップ」を作成・発行します。		(3月)
(3) 泉区生活便利帳作成事業 (532)		
区民に必要な生活情報をまとめた「泉区生活便利帳」を改訂し発行します。		(3月)
(4) 泉区広報戦略事業 (1, 933)		
区民の必要とする情報を戦略的に情報発信すべく、地域メディアと連携して情報発信します。また、区民と一体となった情報発信のため、「#住むなら泉区」ロゴマークの普及を進めます。		(地域メディアを活用した情報発信：年3回)
○ 広報よこはま発行事業【統合事業費】(7, 556)		
・「広報よこはま」発行事業		
「広報よこはま泉区版」を、市版との一体感を保ちながら、編集・発行し、全世帯配布に取り組みます。		
・「いずみ福祉保健センターからのお知らせ」発行事業		
福祉保健センターで実施する健診・相談などの事業について、年間日程などを掲載した「いずみ福祉保健センターからのお知らせ」を年1回「広報よこはま」とあわせて配布します。		(3月)

7 泉区区民意識調査事業	新規	R 6 予算額	R 5 予算額	
		区政推進課	2,350千円	
区民に対して、区の事業・サービスに対する意見を調査することによって、経年による区民意識の変化や区政に対する区民ニーズを的確に把握し、施策に反映していきます。				
(1) 泉区区民意識調査事業 (2,350)				
第5期地域福祉保健計画の策定や区の施策立案等に活用するため、区民の意向や意識を調査します。			(調査期間：6月～7月)	

- 緑地保全制度による指定の拡大・市による買い取り事業
【みどり環境局】(4,846,592<全市>) 区内のまとまりのある樹林地の保全を進めます。
- ガーデンシティ横浜の推進（各区連携）【みどり環境局】(2,000) 花壇の設置、地域やイベントとの連携により、区民が花や緑に親しむ機会を増やす取組を行います。
- GREEN×EXPO 推進事業【脱炭素・GREEN×EXPO 推進局区配】(57,000<全区>) GREEN×EXPO 2027への参加等につなげるため、引き続き広報PR・機運醸成に向けた取組を進めます。
- 持続可能な住宅地推進プロジェクト【建築局事業】(2,500) 市民や企業等と協働・連携し、相鉄いずみ野線各駅で、魅力的な地域資源を活かしたまちづくりを進めます。
- 泉ゆめが丘地区土地区画整理事業【都市整備局事業】(3,000) 整備効果を検証する準備として、交通量調査等を行います。
- 地域の総合的な移動サービス検討【都市整備局事業】(268,954<全市>) 地域にふさわしい交通サービスの実現に向けた地域主体の取組みに対して、関係者と調整しながら活動経費助成や調査の実施支援等を行います。
- 横浜市民の読書活動推進事業【教育委員会事務局区配】(100) 新たな図書館ビジョンを軸として策定される第三次横浜市読書活動推進計画に基づき泉区読書活動推進目標を定めます。また、会議やイベントを通じ、関係者（図書館、学校、区内読書関連施設、区役所）間の連携を図りながら、読書に親しむきっかけづくりを推進します。

施策2 はぐくもう！地域の力（10事業）

22,699千円（R5年度：23,429千円）

1 地域力支援事業	重点	R6予算額	R5予算額
	区政推進課、福祉保健課	6,101千円	6,497千円

持続可能な地域活動が行われるよう、活動の基盤となる地域活動団体への支援とともに、担い手不足、担い手の固定化の解消に向け、現役世代を含めた様々な世代の地域活動参加を促進します。また、地域での多様な課題解決に向けて、泉区地域協議会や地区経営委員会等の運営支援、地域支援に携わる職員の育成を実施します。

(1) 泉区地域協議会運営支援（538）

地域の課題について討議をする組織体制のあり方検討、地域の課題解決に関する情報交換などを行う泉区地域協議会の運営支援を行います。
（第1回定例会：6月13日）

(2) 新たな担い手の発掘（1,655）拡充

小中学生の頃から地域活動に興味・関心をもって参加してもらえるよう、子どもと地域・活動団体をつなぐボランティア制度「泉わくわく応援隊」を実施し、地域活動の活性化や多世代の交流につなげます。

令和5年度のモデル実施を踏まえ、区内全地区展開します。地域活動団体へ幅広く協力を呼びかけるとともに、区社協のボランティアセンターとの連携を図るなど、子どもたちが気軽に、継続的に地域活動に参加できるよう取り組んでいきます。

（活動団体募集：4月～、事業実施：7月～）

(3) 地域活動コーディネーター等派遣（300）

地域の課題解決に向けた取組を支援するため、区内の地域活動団体へ地域活動コーディネーター等の派遣を行います。

(4) 地区経営委員会活動費用助成（350）

地区経営委員会が行う多様な地域活動を持続させるため、各地区経営委員会の運営支援や地域運営補助金の交付を行います。

(5) 地域支援担当職員育成（50）

地域支援に従事する職員等に対する研修を実施し、地域支援に必要なスキル・ノウハウの習得や総合調整力の向上を図ります。

地域支援研修（転入責任職向け）：4月16日
地域支援研修（転入職員向け）：5月22、23日
地域支援研修（実務編）：10～11月

(6) 団体向け魅力向上講座（165）

自治会・町内会等をはじめとする地域活動団体の課題である担い手不足の解消に向け、次世代が参加したくなる魅力ある団体運営について学ぶ講座を開催します。（8、11、2月）

(7) いっしんサポート補助金（地域課題解決支援事業補助金）(2,430)

区内で自主的に活動している自治会・町内会等をはじめとする地域活動団体が実施する地域の課題解決や活性化につながる取組に対し、補助金を交付します。

事前説明会：3月14日
申請期間：4月1日～10日

(8) 地域力支援事務費(613)

地域力支援事業の推進にかかる消耗品の購入等を行います。

○ 地域の担い手応援事業【市民局区配】(583)

地域の課題解決やまちの魅力づくりを学び合う講座を行う「地域づくり大学校」を実施し、泉区の特色を生かしたカリキュラムを通じて、地域活動の人材発掘・育成を図ります。

2 商店街振興支援事業	R6予算額	R5予算額
	地域振興課	1,462千円

区内商店街の振興や賑わいづくりを支援し、商店街活性化に向けた取組を展開します。

(1) 商店街振興・賑わいづくり事業(1,462)

商店街との意見交換会などを通じ、賑わいづくりに向けたイベントやプロモーションの取組を行います。また、賑わいづくりと商店街の活性化に向けたイベントとして、泉区商店街連合会加盟の飲食店による、「いっしんカレー」及び「いっしんスイーツ」等を行います。

併せて、商店街の認知度を高めるために、散歩の途中で立ち寄れる店舗の紹介を掲載した「泉区お散歩マップ（散策・商店街）【再掲】」を作成します。

いっしんカレー：7～8月
いっしんハロウィン（スイーツ）：10月
泉区お散歩マップ（散策・商店街）の作成：7月

○ 商店街活性化イベント助成事業【経済局区配】(32,500<全市>)

商店街が実施するイベント事業を支援し、地域と商店街のふれあいを深め、商店街の賑わいの創出及び活性化を図ります。

3 多文化共生推進事業 地域振興課、こども家庭支援課	R 6 予算額	R 5 予算額
	1, 571千円	2, 030千円
多様な文化を持つ人々がお互いを尊重し、外国籍等区民が地域の構成員として地域活動に参加しながら協働の地域づくりを進めることができるよう支援します。		
(1) 多文化共生のまちづくり推進事業（590）		
多くの外国籍等区民が暮らすいちょう団地地区において、地域と協働し、自主的・自立的に取り組む住民の交流会や懇談会、多言語による日常生活等に係る情報提供等を支援します。 (通年)		
(2) コミュニケーション支援事業（936）		
ア 多文化共生コーナーが支援窓口の中心となるよう、泉区に転入する外国籍等区民向けに「泉区役所窓口案内パンフレット」を新たに作成するとともに、多言語の生活情報紙「泉区リビングガイド」の活用や多文化共生レターの発行により、外国籍等区民が日常生活に必要とする情報等を多言語で発信していきます。		
〔 多文化共生レターの発行：8月、2月 泉区役所窓口案内パンフレットの発行：10月 〕		
イ 外国籍等区民を対象に、日常生活に支障のないレベルの日本語能力の習得を目指した日本語教室を開催します。 (9～2月、週1回（全20回))		
(3) 外国籍等区民への子育て支援事業（45）		
外国籍等区民に対して、妊娠中から必要な支援を把握し、安全な出産を迎えるためのサポート時や、乳幼児健診後のフォロー及び個別心理対応等が必要となった児童を対象に通訳が同行・同席し、きめ細やかな子育て支援を行います。<ベトナム語・中国語> (年7回)		

4 区民活動支援センター事業	R 6 予算額	R 5 予算額
	地域振興課	1, 192千円
区民の活力ある諸活動の推進や、自治会町内会の課題解決に向けた活動の支援を図るため、いざみ区民活動支援センターにおいて、地域活動や生涯学習に関する情報提供・相談、多様な地域の人材の発掘・活用、地域活動を行う個人・団体への活動支援等を行います。		
(1) 区民活動支援センター運営事業（699）		
ア 区民活動に関する相談業務を実施するとともに、学習機材等を貸出します。 (通年)		
イ 区民活動支援センターの認知度を高め、事業内容を広報するため、区民活動情報紙「センターだより（いざみ区民活動支援センター情報誌）」等を発行します。		
(6月、9月、1月)		
ウ 区民活動団体の広報を支援するため、人財バンク登録者の展示会や発表会を区民ホール等や区内の施設で開催し、活動内容を紹介します。		
エ 区民利用施設ネットワーク会議を開催し、自主企画事業の事例や企画立案に向けた課題等の情報共有を行います。		
(2月)		
(2) 生涯学習・地域活動支援事業（493）		
ア 地域の力を地域のまちづくりにつなげるため、ボランティアやサークル活動団体、個人の「泉区人財バンク」への登録・利用を促進します。また、併せて登録データをホームページで公開し、地域での活躍の機会を提供します。		
イ 自治会町内会や区民活動団体等が抱える課題解決及び地域まちづくりの推進に必要なノウハウ等の習得やスキルアップを支援するための講座を実施します。		
マッチング支援講座：7月、1月 地域活動実践講座：8月、11月、2月		
ウ 区民の生涯学習や地域活動へのきっかけづくりのため、人財バンク登録者による講座や区民活動団体の体験会を実施します。		
(生涯学習講座：6月、11月)		

5 自治会町内会振興事業	R 6 予算額	R 5 予算額
	地域振興課	2, 449千円
住みよいまちづくりに貢献している自治会町内会活動を振興するため、行政情報等の提供を進めます。また、自治会町内会長や役員に対する表彰等を行い、敬意と感謝の意を表すとともに、自治会町内会の掲示板やホームページを活用した情報発信の取組を支援します。		
(1) 自治会町内会交流推進事業 (2, 099)		
<p>掲示物などの行政情報等を自治会町内会へ送付します。</p> <p>地域活動に貢献された自治会町内会長に対して表彰等を行い、敬意を表します。また、自治会町内会の役員に感謝状を贈呈しました。</p> <p style="margin-left: 2em;">・連合自治会町内会役員等永年在職者表彰：4月～5月、11連合 54名</p> <p style="margin-left: 2em;">・自治会町内会長永年在職者表彰：3月</p>		
(2) 自治会町内会掲示板整備補助事業 (300)		
自治会町内会の掲示板の新設・補修等の整備工事費の一部を補助します。		
(3) 自治会町内会ホームページ作成支援事業 (50)		
自治会町内会がホームページを作成する上での諸問題の解決に向けた支援を行います。		
<p>○ 地域活動推進費補助金交付事業【市民局区配】(44,067)</p> <p>自治会町内会、地区連合自治会町内会等が実施する環境美化、防災・防犯活動等の公益的活動に対する経費の一部を補助します。</p>		
<p>○ 自治会町内会館整備費補助事業【市民局区配】</p> <p>自治会町内会館の新築や増改築、耐震補強工事、修繕等に対する経費の一部を補助し、事務手続きなどを支援します。</p>		
<p>○ 自治会町内会館脱炭素化推進事業【市民局区配】</p> <p>脱炭素社会の実現に向け、自治会町内会館への省エネ設備導入費用の一部を補助します。</p>		

6 区民スポーツ振興事業	R 6 予算額	R 5 予算額
	地域振興課	1, 778千円
区民の健康志向の高まりに併せて、スポーツの振興を図るため、地域のスポーツ振興団体やスポーツ大会、教室を実施する団体を支援します。また、地域資源を活用したスポーツ振興イベントを開催し、区民がスポーツに取り組むきっかけになる事業を実施します。		
(1) スポーツ振興団体支援事業 (1, 190)		
泉区スポーツ協会が行っている各種スポーツ大会や教室、また、区民参加型のスポーツフェスティバル開催への支援を行い、泉スポーツセンターと連携しながら、地域スポーツの運営を強化します。あわせて、地域の担い手団体に対し、安全管理の意識向上のための勉強会を開催しました。 <u>(安全管理の勉強会：5月27日)</u>		
(2) 地域資源を活用したスポーツ振興啓発事業 (588)		
スポーツに親しむきっかけづくりの一環として、区民参加型のスポーツイベントを開催します。 (11月)		
<p>○ スポーツ推進委員支援事業【統合事業費】(1, 713)</p> <p>市委嘱のスポーツ推進委員が行うスポーツ振興や啓発事業等の活動を支援します。</p>		

7 ごみ減量化推進事業 重点	R 6 予算額	R 5 予算額
	地域振興課	3, 625千円

令和6年1月から「ヨコハマ プラ5.3計画（以下「新プラン」といいます。）」が策定されました。新プランの達成に向けて区民や事業者、多様な団体や関係課との協働により、取組を推進します。

併せて、清潔できれいな街ヨコハマを実現するため、地域の清掃活動の支援等を行います。

(1) ごみ減量化活動支援事業（2, 625）

- ア 地域が主体となって取り組むごみの減量化推進や集積場所周辺の環境美化等の活動に対する補助金を、連合自治会町内会（12地区）に交付します。
- イ 新プランの推進に向けた啓発物品等の作成や、大学と協働した動画制作やspoGOMI開催などの啓発活動を進めています。
（spoGOMI：9月28日）
- ウ 自治会・町内会、地域団体、小学校・保育園等を対象に、出前講座や地域イベント等を通して脱炭素社会の実現・SDGsの達成に向けた具体的な行動の変容につながる普及・啓発を進めます。
- エ 商業施設等と連携し、継続的な啓発活動・キャンペーン等に取り組みます。
- オ きれいな街づくり、新プランの推進、緑化の推進に功労のあった個人及び団体を表彰します。
（5月29日）

(2) プラ資源分別拡大プロモーション事業（1, 000）**新規**

令和6年10月から始まる「プラスチックごみの分別・リサイクルの拡大」に向けて、区民の脱炭素行動を推進するための意識醸成や具体的な取組について広報・啓発を実施します。

- ア 自治会・町内会、地域団体、その他区民を対象に、プラスチック資源の分別拡大について、その背景（脱炭素化の推進）や分別方法について啓発を実施します。（7月～9月）
- イ 区内公共交通機関において、プラスチック資源の分別拡大について広く周知を図るために駅構内のポスター掲示やバス車内での動画掲出等の広報を実施します。（9月）

○ クリーンタウン横浜事業【統合事業費】（879）

清潔できれいな街ヨコハマの実現に向け、美化推進重点地区において、定期清掃及び啓発活動を実施します。
（96日）

8 脱炭素化推進事業	R 6 予算額	R 5 予算額
	区政推進課	895千円
脱炭素社会形成のため、区内大学や小学校等と連携しながら、キャンペーンの実施や各種イベントへの出展等により区民の理解促進を図ります。		
(1) 脱炭素化理解促進事業（695）		
区民が脱炭素社会の形成への理解を深められるよう、区独自の啓発リーフレット「泉区版環境 <u>ハンドブック</u> 」を各種イベント等で配布するとともに、「泉区サマーE COチャレンジ」や環境教育講座などの各種企画を実施します。		
(泉区サマーE COチャレンジ：7月～8月)		
また、プラスチック資源の分別拡大を契機として、より多くの区民の行動変容につながるよう、関係部署等と連携しながら更なる普及啓発に取り組みます。		
(2) 区内大学との協働による脱炭素化行動啓発事業（200）		
区内大学との協働により、若者世代の柔軟な発想を取り入れながら、区民目線での身近な脱炭素化行動の普及啓発に取り組みます。		

9 窓口案内ボランティア事業	R 6 予算額	R 5 予算額
	区政推進課 6 2 6 千円	6 4 0 千円
公募の区民ボランティアが区庁舎正面玄関で来庁者に挨拶や案内をすることにより、親しみやすい区役所をつくります。また、区民視点から窓口応対や行政サービスについてのご意見、ご提案を伺い、区役所の業務改善につなげていきます。		
(1) 窓口案内ボランティア事業（6 2 6）		

窓口案内に加え、定例会議や研修会などを実施します。

(定例会議：年2回、研修会：年1回)

10 泉区民ふれあいまつり支援事業	R 6 予算額	R 5 予算額
	地域振興課 3, 0 0 0 千円	3, 0 0 0 千円
泉区に対するふるさと意識、区民の連帯意識を醸成するため、泉区民ふれあいまつりの開催を支援します。		
(1) 泉区民ふれあいまつり支援（3, 0 0 0）		

泉区民ふれあいまつりを実施する泉区民ふれあいまつり実行委員会の活動を支援します。

(11月3日)

○ 青少年指導員事業【統合事業費】（3, 2 4 0）

青少年の健全育成促進のため、泉区青少年指導員協議会の活動を支援します。

○ 学校・家庭・地域連携事業【統合事業費】（1, 2 3 5）

学校、家庭と自治会町内会等地域が中学校区単位で連携し、吹奏楽部やマーチングバンドの地域イベントでの演奏や地域の美化活動等の実施を通じて、青少年を育成する活動を支援します。

施策3 まもう！暮らしの安全・安心（7事業）

26,604千円（R5年度：30,781千円）

1 防災対策事業	重点	R6予算額	R5予算額
	総務課、福祉保健課、生活衛生課	7,261千円	7,735千円

地域や関係機関との連携を強化し、震災風水害対策に一層取り組みます。

特に、地域における自助・共助の取組への支援を積極的に行い、地域防災活動の活性化及び地域防災の担い手の確保・育成を図ります。

（1）地域防災の担い手支援事業（3,825）

若い世代の防災意識の向上と、地域防災活動への参加促進を目的としたイベントを実施するとともに、地域における自助・共助の取組への支援を積極的に行うことで、地域防災活動の活性化及び将来にわたる地域防災の担い手の確保・育成を図ります。

ア 防災フェア、防災アトラクションなどのイベントや、小学生を対象とした防災出前講座の実施により、若い世代の防災意識の向上、自助・共助の取組の推進を図り、地域防災の担い手の確保・育成につなげます。

イ 災害に強いまちづくりを推進するため、町の防災組織等を対象とした集合研修を実施します。

ウ 各地域の特性や課題に応じた防災活動の取組支援を行うため、地域からの要請による防災出前講座や防災まち歩き、防災相談を実施します。

エ 地域の防災力の更なる向上のため、地域からの要請により防災の専門知識を有するアドバイザーを派遣し、研修会や訓練の支援を行う「地域防災アドバイザー派遣事業」を実施します。

オ 災害時要援護者支援を推進するため、安否確認の取組支援、町の防災組織との協定締結による災害時要援護者名簿の提供、出前講座等を実施します。

○ 地域の防災担い手育成事業【総務局事業】（20,948＜全市＞）

地域の防災担い手を育成し、町の防災組織を中心に自助・共助の取組を推進します。

○ 「町の防災組織」活動費補助金【総務局区配】（8,634）

「町の防災組織」が行う自主防災活動に対し、補助金を交付し、地域防災体制の確立を図ります。

○ 災害時要援護者支援事業【健康福祉局区配】（319）

災害時要援護者の安否確認や避難支援等の活動が円滑に行われるよう、地域での取組を支援します。

○ 感震ブレーカー等設置推進事業【総務局事業】（28,000＜全市＞）

出火危険及び延焼拡大危険等の高い地域の住宅を中心に、大地震発生時に自動的に住宅の電気供給を遮断する感震ブレーカー等の設置を推進することにより、出火率を低下させ、火災被害の軽減を図ります。

○ 家具転倒防止対策助成事業【総務局事業】(12,000<全市>)

自ら家具転倒防止対策を講じることが困難な世帯を対象に家具転倒防止器具の取付を無料で代行します。

○ 木造住宅耐震事業【建築局事業】(97,650<全市>)

旧耐震基準(昭和56年5月末以前の耐震基準)の木造住宅を対象に耐震診断の実施や、耐震改修工事、除却工事及び防災ベッド等設置に要する費用を補助し、耐震化の取組を促進します。

(2) 広報・啓発事業(766)

区民の自助・共助の意識を高めるため、多様な広報手段を活用して啓発を行います。

- ア 世代に応じた多様な広報媒体を活用し、防災・災害に関する情報発信を行います。
- イ 区民の防災意識向上のため、防災講演会を開催します。
- ウ 日頃の備えや地震発生時の対応等についてまとめた「泉区震災対策パンフレット」のやさしい日本語版を作成し、日本語を母語としない住民にもわかりやすい情報発信を行います。

(3) 地域防災拠点機能強化事業(779)

発災時に円滑な地域防災拠点の開設・運営が行えるよう、地域防災拠点の機能強化を図ります。また、備蓄庫資機材・消耗品を適切に管理し、常時使用可能な状態を保てるよう計画的に維持管理を行います。

- ア 地域防災拠点運営委員に対し必要な情報提供等を行うため、地域防災拠点運営委員会連絡協議会総会を開催しました。併せて、地域防災拠点運営等の功労者に対し表彰を行いました。
(5月31日)

- イ 災害時を想定し、区災害対策本部と地域防災拠点や関係機関等が連携した訓練を新たに実施します。
(11月～1月)

- ウ 地域防災拠点運営委員会委員を対象に地域防災拠点の開設・運営方法等についての研修会を実施します。
(7月)

- エ 実践的な地域防災拠点運営に向けた対策に関する議論・検討のために、地域防災拠点運営委員長会を開催します。
(2月)

- オ 地域防災拠点の参与及び動員参集する職員等を対象に、拠点の開設・運営方法等についての研修会を実施します。
(参与説明会：4月17日、22日)

- カ 地域防災拠点防災備蓄庫にある防災資機材の修繕・点検及び燃料等消耗品について計画的な維持管理を行います。

○ 災害時下水直結式仮設トイレ整備事業【下水道河川局事業】

災害時のトイレ機能を確保するため、地域防災拠点や応急復旧活動拠点（市区庁舎）で、災害時下水直結式仮設トイレ（災害用ハマッコトイレ）の整備を行います。

令和6年度に上飯田中学校で整備を行うことで、区内すべての地域防災拠点への整備が完了します。

○ 横浜防災ライセンス事業【総務局事業】(1, 114<全市>)

地域防災拠点の資機材取扱いに関する実践的な講習を実施し、受講した資機材取扱いリーダーが地域防災拠点での防災活動に参画することで、地域防災力の向上を図ります。

(4) 防災体制の整備・強化事業 (1, 528)

災害時に円滑な区災害対策本部運営を行うために、防災機関との連携強化を図ります。

また、円滑な区災害対策本部運営を行うための資機材の適切な維持管理と整備を行います。

ア 防災関係機関等と連携し、災害発生時に的確な対応ができるよう、防災連絡協議会総会を開催します。 (8月)

イ 震災対応能力の更なる向上を図るため、「防災週間」・「防災とボランティア週間」に、地域や関係機関と連携した泉区災害対策本部運営訓練を実施します。 (9月、1月)

ウ 大規模化、多発化する風水害に備え、泉土木事務所・泉警察署・泉消防署等と連携した風水害情報受伝達訓練を実施します。 (6月)

また、避難場所開設・運営が円滑に行えるよう風水害対策訓練を実施します。(7月)

エ 区職員を対象に区防災計画等についての研修会を実施しました。 (5月14、15日)

オ 区災害対策本部の運営に必要な資機材等を整備し、適切に維持管理を行います。

カ 風水害時に指定緊急避難場所に避難した区民が安心して待機できるよう、指定緊急避難場所運営資機材を整備します。

キ 災害時を想定し、区災害対策本部と地域防災拠点や関係機関等が連携した訓練を新たに実施します。【再掲】 (11月～1月)

(5) 災害時医療調整・保健活動事業 (273)

発災時に迅速かつ的確な医療救護活動ができるよう、区内医療関係機関との情報共有・訓練等を目的とした連絡会議等を開催します。

また、広報紙等を活用し、災害時医療の啓発に努めます。

ア 泉区災害医療連絡会議及び研修の開催 (会議：9月、1月 研修：2月)

イ のぼり旗訓練、通信訓練の実施 (のぼり旗：10月、3月 通信訓練：偶数月)

ウ 災害時医療に関する啓発活動 (広報：10月、3月)

エ 災害時診療用の医療用品の備品管理（消毒薬等）

(6) 災害時ペット対策事業 (90)

ア 地域防災拠点訓練や防災イベント等において、災害時のペット同行避難に必要となる物品や啓発パネルの展示、リーフレット等を活用した説明等を行い、ペットの飼い主に災害時の備えについて周知すると共に、地域住民の理解を深めます。

イ 地域防災拠点運営委員会に出張講座を行い、災害時のペット同行避難者の具体的な受け入れ方法等の説明を行うことで円滑な拠点運営を支援します。

ウ 地域防災拠点等にペット同行避難訓練をはたらきかけ、発災時の体制を整えます。

2 防犯対策推進事業	R 6 予算額	R 5 予算額
	地域振興課	5, 462千円
地域・団体・事業者の自主防犯活動を支援するとともに、防犯に関する啓発活動や講習会等により、区民の防犯意識の向上を図り、安全・安心な泉区を目指します。		
(1) 地域連携事業 (687)		
ア 12地区連合の防犯担当者、泉警察署、泉防犯協会、区役所で構成する地域防犯担当責任者会議を開催し、情報交換や課題解決に向けた検討等を行います。		
(6月4日、9月、12月、2月)		
イ 振り込め詐欺や還付金等詐欺、その他の犯罪等の未然防止を図るため、マーリングリスト「いざみ安全・安心メール」の運用・配信等の広報啓発活動を行います。また、防犯活動の取組等を紹介するパネル展を実施します。 <u>(「いざみ安全・安心メール」の配信：週1回)</u>		
ウ 犯罪被害や消費者被害を防ぐため、防犯研修会や消費者対策研修会を実施します。		
エ 迷惑電話防止機器を活用して、特殊詐欺防止活動を推進していきます。		
(2) 地域防犯力支援事業 (3, 447)		
ア 12地区連合が取り組む自主防犯活動を支援するとともに、自治会町内会に対して、のぼり旗やステッカー等の防犯関連用品を提供します。		
(のぼり旗配布数 (4月末現在) : 19団体 41枚)		
イ 泉警察署との連携を強化し、地区連合や自治会町内会等を対象とした防犯講習会や合同防犯パトロールを実施します。		
ウ 愛犬の散歩を活用した「わんわんパトロール隊」の普及を継続し、地域による防犯活動をきめ細かく展開します。		
エ 新入学児童用の防犯ブザーの購入に係る費用の一部を助成するとともに、地域ぐるみで児童・生徒を見守る「こども110番の家」の設置を支援し、プレート等を配付します。		
(こども110番プレート配布数 (4月末現在) : 1団体 7枚)		
(3) 地域防犯対策巡回警備事業 (1, 328)		
青少年の健全育成及び犯罪抑止に向け、日中の時間帯に青色回転灯装着車による巡回パトロールを実施します。		
(5月～3月 : 52日)		
○ LED防犯灯設置事業【市民局事業】(669, 059<全市>)		
地域の防犯環境の向上と温暖化対策等を促進するため、LED防犯灯の整備を行います。		
○ 地域防犯カメラ設置補助事業【市民局事業】(31, 500<全市>)		
犯罪のない安全なまちづくりに向けて、地域の自主的な取組を支援するため、自治会町内会等に対し、防犯カメラの設置費用の一部を補助します。		
○ 落書き防止事業【市民局区配】(44)		
落書き行為の防止に関する理解と関心を深めるため、広報啓発活動等を行います。また、落書き消去に必要な物品を提供する等、自治会町内会や団体等が行う活動を支援します。		

3 交通安全対策推進事業	R 6 予算額	R 5 予算額
	地域振興課	4, 427千円
交通事故のない安全な泉区を目指して、地域、関係機関・団体などと連携を強化し、交通安全キャンペーン活動や子ども・高齢者の事故防止を重点とする交通安全啓発活動を実施します。		
(1) 泉区交通安全対策協議会運営事業（381）		
関係行政機関及び関係団体で構成する泉区交通安全対策協議会を通じ、各季の交通安全運動期間において、交通安全啓発活動キャンペーンを行います。		
(2) 交通安全マナーアップ推進事業（793）		
ア 小学生を対象とするスローガンコンクールを実施し、児童が交通安全について考える機会を提供するとともに、最優秀作品を交通安全啓発活動に活用します。		
イ 交通安全と交通事故防止に功労のあった個人・団体、年間交通事故ゼロを達成したスクールゾーン対策協議会に表彰を行います。 (3月)		
(3) 子ども交通安全対策事業（3, 253）		
ア 各小学校の交通安全の取組に関する情報交換や意見交換等を行う通学路安全対策連絡会を開催し、通学路の安全点検や見守りなど様々な活動を支援します。		
イ スクールゾーン対策協議会や地域からの要望に基づき、「スクールゾーン」路面標示を設置するなど、通学路の安全対策を図ります。		

4 自転車等放置防止事業	R 6 予算額	R 5 予算額
	地域振興課	440千円
駅周辺の放置自転車等の抑制や、自転車利用者のマナーアップを図ります。		
(1) 自転車等放置防止事業（440）		
自転車等放置防止推進協議会による自転車走行のマナーの向上や、自転車駐車場利用の促進等の啓発活動を支援します。		
また、各協議会の情報共有等を図るため、自転車等放置防止推進協議会連絡会を開催します。		

5 「食とくらし」の安全・動物愛護推進事業 生活衛生課	R 6 予算額	R 5 予算額
	5 3 7 千円	5 0 0 千円
<p>「食とくらしの安全」に対する区民の高い関心に応えるため、関係団体と協働して普及啓発を行います。さらに、地域活動に伴う食品取扱いでの食中毒予防など「食の安全・安心」や社会福祉施設等の健康被害発生防止、ハチの駆除、動物との共生など「くらしの安全」について必要な支援を行います。</p>		
<p>(1) 食とくらしの安全・安心サポート事業（266）</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 泉区食品衛生協会と協力し「食中毒予防キャンペーン」を実施します。 イ 食中毒予防を中心に保育園・高齢者福祉施設への立入調査を実施し、衛生的な管理運営の支援を行います。 ウ 地域や団体の要望に基づく食品衛生出前講習会を開催し、衛生意識の向上を図ります。 エ 地域のお祭りなどのイベントにおける食中毒を予防するため、模擬店等食品提供者を対象に衛生講習会を開催します。 オ 食中毒の発生しやすい時期やノロウイルス食中毒警戒情報の発令時に複数の媒体を活用した注意喚起を実施します。 カ 区内飲食店等からの食中毒発生を予防するため、講習会実施などによりHACCP（製造工程に着目した衛生管理の手法）の取組を推し進めていきます。 		
<p>(2) ハチ等の駆除支援事業（100）</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 広報への掲載や区役所窓口及び関係団体等での啓発リーフレット配布により、安全で適切な駆除法について、より広く区民へ啓発します。 イ 区民からの駆除相談に対し、電話による相談対応や現地での助言を行います。また、駆除機材や蜂防護服等の貸出を行います。 		
<p>(3) 犬や猫の適正飼育普及啓発事業（171）</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 散歩での糞尿被害や鳴き声など、犬に関する苦情を軽減するため、春に実施する狂犬病予防注射時や窓口に事務手続きに来た飼い主に対し、犬の適正飼育等のチラシを配布し、普及啓発を行います。 イ 飼い主のマナー向上のため「犬の飼い方教室」を開催し、適正飼育及び災害時の備えについて普及啓発を行います。 ウ 飼い主のいない猫の問題に対して、啓発パンフレットの活用や地域での説明会等の実施により、地域猫活動を推進します。 エ 動物愛護週間（9月20日～26日）に合わせて、保育園児が描く「どうぶつ絵画展」を開催し、動物愛護に関する啓発を図ります。 		

6 区役所環境向上事業	R 6 予算額	R 5 予算額
	総務課、税務課	7, 195千円
区庁舎の環境整備・窓口サービス向上を通じ、区民が快適で利用しやすい区役所の実現に取り組みます。		
(1) 区庁舎等の環境整備 (5, 871)		
区庁舎及び区民が利用する施設等において安全性、利便性、快適性を確保するため、設備改修等の環境整備を行います。		
(2) 泉区人権啓発推進事業 (550)		
区民を対象とした人権啓発講演会を実施します。		
(3) 窓口応対職員研修 (250)		
区民サービス向上を目的とする、職員を対象とした研修を実施します。		
(4) 税務申告窓口サービス向上 (524)		
確定申告時に税理士等による医療費控除の申告相談を実施するとともに、来庁者の円滑な誘導のため窓口案内を行います。 (2~3月)		

7 区民相談事業	R 6 予算額	R 5 予算額
	区政推進課	1, 282千円
泉区内に居住する日本語による意思疎通が困難な外国籍等区民の生活を支援するため、生活相談や翻訳を実施します。		
(1) 泉区外国籍等区民相談事業 (1, 282)		
ア 中国語相談 イ ベトナム語等相談		
<u>(週 1回)</u> <u>(月 2回)</u>		
○ 市民相談事業【統合事業費】(1, 701)		
区民が抱える問題の解決を支援するため、特別相談（法律・公証・交通事故・行政・行政書士）を実施します。		

○ 道路整備事業【道路局区配・局事業】

- ・都市計画道路権太坂和泉線（名瀬・岡津地区）および環状3号線（中田地区）の測量、用地買収に向けた交渉を行います。
- ・上飯田第354号線（中田北二丁目地区）等区内5箇所で、道路整備に向けた用地取得及び道路整備工事の準備等を行います。

○ 河川改修事業【下水道河川局区配・局事業】

- ・和泉川では、瀬谷区境から東海道新幹線交差部までの区間で浚渫などを行います。
- ・阿久和川では、令和5年度に引き続き、橋際橋上流の護岸工事を行います。
- ・阿久和川に整備されている「まほろば」のリニューアルに向けた検討を行います。

○ 下水道整備事業【下水道河川局区配・局事業】

- ・和泉町第二公園において、令和5年度に引き続き、中和田雨水幹線の整備を行います。
- ・新たに中田南地区の浸水対策として中田南雨水幹線の整備に着手します。
- ・老朽化した下水道管の再整備や浸水対策をいずみ野地区や上飯田地区等で行います。

○ 公園再整備事業【みどり環境局区配】

弥生台南公園など区内の7公園で遊具の更新など施設改良工事を行います。

施策4 ささえあおう！健やかなまち（9事業）

18,732千円（R5年度：14,507千円）

1 泉わくわくプラン推進事業	R6予算額	R5予算額
福祉保健課	2,262千円	2,046千円

地域の課題を地域で解決し、地域の支え合いによって誰もが安心して暮らせるまちを目指す「泉わくわくプラン（第4期泉区地域福祉保健計画）」について、区社会福祉協議会、地区社会福祉協議会、地域ケアプラザ、関係機関等と協働して、具体的な取組を進めます。

また、令和8年度からの第5期泉区地域福祉保健計画の策定に向け、令和6年度は、区計画の骨子について地域や関係機関とともに検討し策定していきます。

(1) 計画の推進（812）

地域共生社会の実現のため、泉区の福祉・保健・医療・地域・行政等の連携強化等を目的とした地域福祉保健推進協議会を開催します。また、分科会として地域福祉保健計画策定・推進検討会を開催し、地域や関係機関の方々とともに、令和6年度中に第5期計画の骨子策定を行います。

(地域福祉保健推進協議会：7月、2月
地域福祉保健計画策定・推進検討会：7月～3月に5回開催)

(2) 計画の周知・啓発（1,000）

泉わくわくプランについて、より多くの区民に知ってもらい、地域の様々な取組に参画してもらうため、広報やイベントの開催を通じて、区民に対する周知・啓発を進めます。

毎年2月を推進強化月間と位置付けており、泉わくわくプランの地区別計画に基づく取組を区民の方に知っていただくため、地区ごとの活動をまとめたパネルの展示や地域活動団体によるワークショップなどを行うイベント等を開催します。

(泉わくわくプラン推進イベントの開催：2月)

(3) 民生委員・児童委員欠員地区活動支援（450） 新規

地区民児協の活動を補助することにより、欠員地区で安定的な見守り体制を持続させるとともに、欠員地区を担当する民生委員・児童委員の負担感を軽減し、充実した地域福祉につなげます。

コラム② 泉区民生委員・児童委員 欠員地区への活動支援補助金の交付

【取組の概要】

民生委員・児童委員（以下：委員という）は地域と行政のつなぎ役として、地域福祉の重要な役割を担っています。しかしながら、業務が多岐にわたり、負担も大きいことから、全国的にも担い手不足が課題となり、横浜市でも欠員地区が発生している状況です。

泉区内の各地区民生委員児童委員協議会（以下「地区民児協」という）に属する、委員が欠員となっている地区民児協に対し、補助金を交付し安定した活動を継続出来るよう令和6年度より新設しました。

【交付対象と支給金額】

・欠員が生じている地区民児協（連合単位）

・支給金額

(1) 2,925 円/月（委員1人に支払われている活動費月額 5,850 円の半額）

(2) 令和6年度支給予定額 456,300 円

（内訳） $2,925 \text{ 円} \times 12 \text{ か月} \times 13 \text{ 人} = 456,300 \text{ 円}$

※泉区の民生児童委員、主任児童委員の定数：192名

（民生児童委員：168名主任児童委員：24名）

現員数：179名（民生児童委員：157名主任児童委員：22名）

※欠員地区：13地区 7地区民児協（連合単位） 令和6年4月1日時点

【今後の方向性】

令和7年12月の委員一斉改選に向け、課題となっている担い手不足の解消について健康福祉局とともに検討を続けます。なお、当補助金については地区会長の負担にならない円滑な執行が行われるように支援します。



泉区マスコットキャラクター
「いっしゅん」

欠員となっている地区
での活動にかかる費用
を、泉区独自に支援して
いきます。



横浜市版民生委員・児童委員キャラクター
「よこはまミンジー」

2 泉区地域包括ケア推進事業	重点	R 6 予算額	R 5 予算額	
		高齢・障害支援課	2, 092千円	
急激な人口構造の変化に対応するため、2025年に向けて医療・介護・介護予防・生活支援などを一体的に提供できるよう、横浜型地域包括ケアシステム構築のための泉区アクションプランを推進し、高齢者が安心して暮らし続ける地域づくりに取り組みます。				
(1) わたしのアクション！推進事業（1, 226）				
<p>高齢者本人、地域住民、施設や民間企業、専門職などがそれぞれできることから「わたしのアクション」に取り組む風土を醸成します。加えて、2025年向けた泉区アクションプラン取組振り返りのため、有識者、関係機関、関係団体、専門職による連絡会を開催します。</p> <p style="text-align: right;">(1月)</p> <p>また、多様な主体による生活支援の充実に向け、民間企業、施設等と情報交換会を開催し、移動支援や居場所づくり等のインフォーマルサービスを創出します。</p> <p style="text-align: right;">(年1回)</p>				
<p>○ 地域包括ケア推進事業【健康福祉局区配】（400）</p> <p>地域包括ケアシステムの構築に向けて、泉区アクションプランの推進に向けた取組を行います。</p>				
<p>○ 在宅医療連携拠点事業【医療局事業】（356, 979<全市>）</p> <p>市民が安心して在宅医療・介護を受けられるよう、区医師会と協力して在宅医療連携拠点を運営します。患者家族や病院からの相談業務のほか、医療・介護従事者の多職種連携、市民向け講演会、医師向け研修を行います。</p>				
(2) 認知症等地域支援事業（726）				
<p>認知症の人や家族が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、認知症の人を支える家族や支援者、地域の人に向け、認知症の人の視点を学び、知識や理解を深めるための講演会を開催し、地域での見守り体制を推進します。</p> <p style="text-align: right;">(7月)</p> <p>また、区民の認知症予防・介護予防意識を高めるため、タブレットを用いた脳年齢測定会を実施します。</p> <p style="text-align: right;">(6月、9月、12月、3月)</p>				
<p>○ 認知症支援事業等【健康福祉局区配】（430）</p> <p>認知症になっても、周囲の理解や見守り、家族を支えることにより、住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、認知症に関する普及啓発、もの忘れ相談、緊急対応事業を行います。</p>				

- 地域づくり型介護予防事業【健康福祉局区配】(462)
- 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業【健康福祉局区配】(446)

元気なうちから介護予防に取り組む地域づくりを目指し、講演会や広報等による啓発活動を実施します。また、地域で高齢者の自主的な介護予防活動が継続的に行われるよう、地域の人材育成や関係機関との連携を図り活動を支援します。

また、健診、医療、介護データ等を活用し、地域の健康課題を踏まえ、生活習慣病等の重症化予防と生活機能維持の両面から、高齢者一人ひとりの健康課題に着目したフレイブル対策を先行的に3区で実施します。

(3) 緊急時の支援 (90)

親族からの支援が望めない高齢者等の緊急入院・入所の際の移送費や日用品の確保、支給を行います。

(4) 高齢者社会参加支援 (50)

老人クラブ活動の活性化や交流を促進するため、功労者表彰等を支援します。

3 健康づくり活動支援事業	R 6 予算額	R 5 予算額
	福祉保健課	3, 183千円
運動習慣の定着、食習慣の改善を目的に、保健活動推進員や食生活等改善推進員、関係機関と連携して健康づくりの活動を支援するとともに、活動を通じて、健康に対する意識向上につなげます。また、がんの予防及び検診の啓発に取り組みます。		
(1) 生活習慣改善・がん検診啓発事業 (1, 109)		
ア 生活習慣病予防をテーマに保健活動推進員会、食生活等改善推進員会等と連携し、相談・健康測定・パネル展示等による「健康アップフェスティバル」を実施します。		
(6月)		
イ 区庁舎1階に常設している健康づくり情報コーナー「チョコット立ち寄り健康チェック」で時季やトピックスにあわせた健康づくり情報の展示と啓発を行います。		
ウ 健康づくりイベントや地域のイベント等において、様々ながんの予防及び検診の啓発を実施します。		
(2) 食習慣の改善事業 (445)		
ア 生活習慣病の予防のための、個別の食生活相談を行います。		
イ 区内野菜生産者や飲食店等地域人材と連携した区域の食育講座を実施します。		
ウ 食生活等改善推進員会の協力を得ながら、地域で食育講座を開催します。		
(3) 働き・子育て世代への健康づくり事業 (1, 629)		
ア 4か月健診の保護者等を対象に、歯科衛生士による保健指導を実施します。		
イ 3歳児健診の保護者等を対象に、ヘルスチェック（骨健康度測定、ベジチェック）や栄養士による保健指導を実施します。		
ウ 乳がんの自己触診方法の体験や乳がん、子宮がん等の予防及び検診の啓発を行います。		
○ 健康横浜21推進事業【健康福祉局区配】(810)		
健康増進計画である健康横浜21に基づき、受動喫煙防止の啓発強化、糖尿病の重症化予防及び生活習慣の改善の取組、歯科口腔保健関係事業を行うとともに、がん検診・特定健診の普及を進めます。		
○ 地域で活動する健康づくり団体への支援【健康福祉局区配】(182)		
<ul style="list-style-type: none"> 保健活動推進員や食生活等改善推進員（ヘルスマイト）に対して、活動をサポートしながら共同して区の健康づくり事業や地域イベントでの健康啓発を実施します。 食生活等改善推進員養成講座において、地域活動に向けたリーダー育成を実施します。 		
○ 感染症対策事業【医療局区配】(290)		
<ul style="list-style-type: none"> 区内の感染症患者及び家族に対する支援及び接触者健診の実施や、区内の学校・施設などで感染性胃腸炎などが発生した際に感染拡大防止のための保健指導等を行います。 高齢・障害施設や保育所等の福祉施設で感染が発生した際に適切な対応ができるよう、施設向け研修会を開催します。 		

4 障害児・者社会参加促進支援事業 高齢・障害支援課	R 6 予算額	R 5 予算額			
	1, 428千円	1, 299千円			
障害の有無にかかわらず、誰もが地域で安心して生活できる地域社会の構築に向けて、当事者・地域・自立支援協議会と行政が協働して取り組み、障害児・者や難病患者への理解を広め、当事者の社会参加促進を支援します。					
(1) 泉ふれあいシールラリー（1, 232） 拡充					
<p>障害理解の推進と障害当事者の社会参加促進を目的に、区内の障害福祉事業所を巡るシールラリーを開催します。障害のある方々が日頃活動している区内の事業所へ実際に足を運んでいただくことで、普段の生活の一端を知っていただき、障害への理解を深めます。</p> <p>また、事業所の利用者と本イベントで来訪した地域の方とのやり取りをきっかけとし、障害当事者の社会参加促進を支援します。</p>					
(2) 自主製品等販売活動支援事業（170）					
様々な場を活用し、障害福祉事業所の自主製品等販売活動を支援し、障害者の社会参加促進を支援します。					
<table style="margin-left: auto; margin-right: 0;"> <tr> <td><u>区庁舎区民ホール（12団体、週5日）</u></td> </tr> <tr> <td><u>市営地下鉄戸塚駅（月3～6回程度）</u></td> </tr> <tr> <td><u>市営地下鉄立場駅（月1～2回程度）</u></td> </tr> </table>			<u>区庁舎区民ホール（12団体、週5日）</u>	<u>市営地下鉄戸塚駅（月3～6回程度）</u>	<u>市営地下鉄立場駅（月1～2回程度）</u>
<u>区庁舎区民ホール（12団体、週5日）</u>					
<u>市営地下鉄戸塚駅（月3～6回程度）</u>					
<u>市営地下鉄立場駅（月1～2回程度）</u>					
(3) 難病支援（26）					
難病患者とその家族を対象とする交流会の開催を支援します。 (年8回)					
<p>○ 松風学園再整備事業【健康福祉局事業】（1, 075, 280＜全市＞）</p> <p>居住者の利用環境改善のため、令和5年度から続く日中活動棟新設工事を完了し、A棟改修工事に着手します。7年度以降は、管理棟改修工事などを行う予定です。</p>					

5 いづみっこ子育て支援事業 こども家庭支援課	R 6 予算額	R 5 予算額
	1, 910千円	2, 005千円
養育者が地域で孤立することなく安心して子育てができるることを目指し、講座や教室を開催するとともに、子育てに関する情報を発信することで子育てしやすい環境を整えます。		
(1) パパ・ママ子育て支援事業（1, 066）		
ア いいKAGENな子育てプレクラス 初めての出産・育児を控えた参加者が、安心して出産・子育てを行うために必要な知識や沐浴などの育児手技を学べるよう実践を交えた教室を実施します。（月1回開催） また、母親・両親教室各回の外部講師の情報共有を図り、参加者が親になるイメージをもてるような教室運営を目的に、講師間連絡会を開催します。（年1回開催）		
イ 赤ちゃん教室 区内10か所の会場で、初めて子育てを行う養育者を対象に、育児相談や健康教育（離乳食・虫歯予防、事故予防等）、仲間づくりをすすめ、子育てを支援します。また、地域住民が運営協力者として従事します。（10会場各10回開催）		
(2) 乳幼児健診等保育サポート事業（502） 乳幼児健診等の会場に保育ボランティアを配置し、きょうだい児を連れた養育者が落ち着いた環境で健診を受診できるようサポートします。（年52回開催）		
(3) 子育て支援情報提供事業（342） ア ウェブサイトでの子育て情報の発信 泉区のプロモーションサイトである「いづみくらし」及び泉区役所ホームページ上の子育て支援情報に関する内容を継続して更新・発信します。 イ 子育てガイドブックの印刷 地域子育て支援拠点と協働して発行する「ちよこっとマップ」を、こんにちは赤ちゃん訪問事業対象者及び転入者分について印刷し、随時配布します。 ウ 情報提供・発信の強化 こども家庭支援課の窓口業務及び専門職の面談時等にタブレット機器を活用した情報提供・発信を行います。また、窓口の情報発信用モニターや乳幼児健診会場へ設置予定のデジタルサイネージを活用して、情報発信を強化し、養育者に必要な情報の整備を行います。		

6 妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援充実事業	重点	R 6 予算額	R 5 予算額
	こども家庭支援課	3, 120 千円	2, 325 千円

子どもと養育者が安心して地域社会で生活ができるよう、妊娠期から子育て期まで切れ目のない、孤立しない子育て支援の充実を図ります。

(1) 地域の子育て支援力向上事業（2, 570）拡充

ア 子育て応援グッズ作成・配布、PR動画配信

子育て世代が地域に見守られ、孤立せずに子育てができる地域づくりの推進のため、区内関係各所や各種イベント等で子育て応援マークやステッカーを配布するとともに、動画を活用し周知を進めます。

イ 子育てに関する実態調査

子育て家庭の実態調査を行い、令和元年度に行った子育てに関する実態調査との比較をし、子育て支援施策の検討を行います。また今回の調査は、横浜市大との共同研究として実施します。

(アンケート調査：6～9月)

○ 子育て応援サポーターの支援【こども青少年局区配】

泉区地域子育て支援拠点「すきっぷ」を、NPO法人との協働契約にて運営しています。地域子育て支援拠点に求められる機能のひとつである人材育成の一環として、泉区独自で「子育て応援サポーター」を育成しています。

子育て応援サポーターは、子育てサロンなどの地域の子育て支援の場に出向き、身近な相談相手として活動しています。

(2) 子ども虐待予防事業（550）

ア エリア別要保護児童対策地域協議会

児童虐待の早期発見、迅速かつ的確な対応のため、保育所や小・中学校、民生委員・児童委員等を対象に地域と連携した見守り強化を目指し、区配予算で「要保護児童対策地域協議会実務者会議」を開催しています。さらに、区独自でもより地域に根差したネットワークの構築や連携の強化が必要と考えるため、2か年で区内全地域で開催できるよう、開催地エリアを選定し「エリア別要保護児童対策地域協議会」を実施します。

(年3回開催)

イ 心理職による養育者面接

児童虐待の予防を目的に、子育ての負担や不安のある養育者に対して、心理職による面接を行います。また、対象者が集中して相談できるよう、保育協力者を配置します。

(年24回開催)

7 保育施設・幼稚園等との協働による子育て支援推進事業 こども家庭支援課	R 6 予算額	R 5 予算額
	1, 366千円	1, 369千円
保育施設・幼稚園等においては、在園児の保育のみでなく、地域における子育て支援の推進も求められています。保育施設・幼稚園等と子育て支援機関が連携し、保育施設・幼稚園等を利用しない世帯が安心して子育てできる環境を整え、一体的に子育て支援に取り組むとともに、効果的な情報発信を通じて保育の質の向上と保育ニーズへのきめ細かな対応を図ることで、待機児童ゼロの継続や保育の必要性が高い保留児童の解消につなげていきます。		
(1) 保育施設・幼稚園等との協働による保育施設PR事業 (355)		
保育施設・幼稚園等と地域子育て支援拠点が協働し、保育士等による絵本の読み聞かせ等企画の実施に加え、入所に向けた各施設の紹介パネルの展示や地域で実施されている子育て支援事業について情報発信するイベント「いずみっこひろば」を開催します。 (9月)		
(2) 保育園地域支援事業 (279)		
市立和泉保育園や市立北上飯田保育園において、保育施設・幼稚園等を利用していない地域の子育て世帯に対して、気軽に相談や情報交換できるような居場所を提供するとともに、子どもの発達段階や参加者のニーズに応じた育児講座を行います。		
(3) 職場復帰講座 (96)		
育児休業等からの職場復帰を希望する子育て世帯を対象に、職場復帰の際に直面する課題の解決方法等意見交換する講座を開催します。 (2月)		
(4) 保育サービス等の情報発信 (636)		
保育施設・幼稚園等に関する様々な情報を冊子やウェブサイト等を通じて情報を発信するとともに、保育・教育コンシェルジュによるきめ細かな相談等を通じて、多様な保育ニーズに対応します。		

8 元気に育て！子育ち子育て応援事業	重点	新規	R 6 予算額	R 5 予算額
	こども家庭支援課		1, 318千円	0千円

「子育てに優しいまち泉区」を目指して、地域の子育て支援の事業への利用促進及び活動の充実を図ることにより、泉区での子育ち、子育てを応援します。また、学校等に悩みを抱えている児童生徒とその保護者の支援及び、不登校児童生徒を支援している事業者の活動を支援します。

(1) お出かけ応援シールラリー（660）

泉区内に設置されている、「親子が遊びや交流を経験し、子育て相談や子育て情報等を得ることができる施設」の認知度向上と、実際にその会場に足を運ぶきっかけ作りを目的として、4か月児健診を受診した乳児及びその養育者を対象に、地域で子育て支援を実施している会場を巡るシールラリーを開催します。

(2) 子育て支援グループの活動充実支援事業（509）

地域の方々の力で、継続して子育てを支援していただいているグループに対して、これまでの功績をたたえ、区長からのメッセージを届けます。

あわせて、活動を充実させるためのプレゼントを贈呈します。 (11月)

(3) 不登校・ひきこもり事業者活動支援事業（149）

ア 講演会の開催

不登校児童生徒とその保護者等悩みを抱えている方々に向けて、社会的自立のきっかけにつなげることを目的とした講演会を開催します。講演会当日は支援事業者ブースも設置し事業紹介を行うことで、相談につなげる支援も行います。 (1回開催：11月)

イ 事業者連絡会の開催

不登校・ひきこもり支援事業者向けの研修や意見交換会を通じ、事業者の活動を支援するとともに事業者相互の連携強化を図り、相談先の選択肢を増やします。

(全3回開催：7月、10月、2月)

○ 不登校児童生徒支援【教育委員会事務局事業】

不登校児童生徒の居場所について、令和5年10月よりハートフル西部を開設し、民間教育施設に運営を委託し実施しています。

9 子育て応援区役所の環境整備事業	新規	R 6 予算額	R 5 予算額
	こども家庭支援課	2, 053千円	0千円
乳幼児健診などで区役所に訪れる子育て世帯を対象として、子育てや泉区の魅力に関する情報を発信し、子育て世帯の安心感や区民の定住促進につなげていきます。また、「子育てに優しいまち泉区」を子育て世帯の方々に実感してもらうため、福祉保健センター（乳幼児健診実施会場）について、子連れの来庁者にも優しい環境を整備します。			
(1) 福祉保健センター情報発信強化事業（359）			
乳幼児健診実施会場にデジタルサイネージを導入し、乳幼児健診の受診者や来庁者に対して泉区の子育てに関する情報を発信します。 (7月)			
(2) 福祉保健センター環境改善（1, 594）			
子育て世帯が、乳幼児健診実施会場を日常的に憩いの場や養育者同士の情報交換等の場として活用できるよう、キッズサークルの設置やトイレの環境を整備し、利便性の向上を図ります。 (6月)			
(3) 区民ホール活用事業（100）			
乳幼児健診の実施日にあわせて地域の子育て支援の取り組みについて周知啓発します。また、乳幼児健診受診時の記念として来庁者が立ち寄れるようなフォトスポットを整備します。 (7月)			

○ 生活保護事業【健康福祉局区配・局事業】(2, 770, 535)

生活保護法に基づいた、被保護者に対する生活保護費の支給を行います。

○ 生活困窮者自立支援事業【健康福祉局区配・局事業】(12, 616)

生活困窮者自立支援法に基づき、生活保護に至る前の段階から自立に向けた包括的な相談支援を実施します。

○ 寄り添い型生活・学習支援事業【こども青少年局・健康福祉局区配】(30, 572)

生活保護世帯及び経済的困窮状態にある世帯の小中学生に対する生活・学習支援を実施します。また、高校に行っていない子どもを含めた高校生世代に対し、将来の選択肢の幅を広げるための居場所の提供や講座の開催等の支援を実施します。

・生活支援事業：小中学生を対象に、区内1か所で実施 (利用者1人あたり週2回)

・学習支援事業：高校進学を希望する中学生及び高校生世代を対象に、区内2か所で実施 (利用者1人あたり週2回)

○ 就労困難な若者の社会参加促進事業【健康福祉局区配】(807)

不登校やひきこもり等の経験をもつ就労困難な生活保護受給中の若者及び生活困窮の若者を対象に、区役所において対面での相談・電話相談・訪問等による個別相談を行い、社会的自立に向けた意欲や自信の向上、就労に向けた社会参加の促進を目指します。

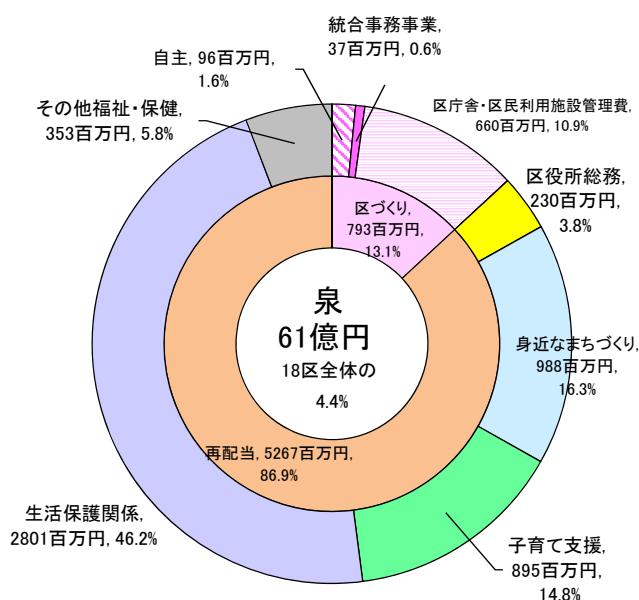
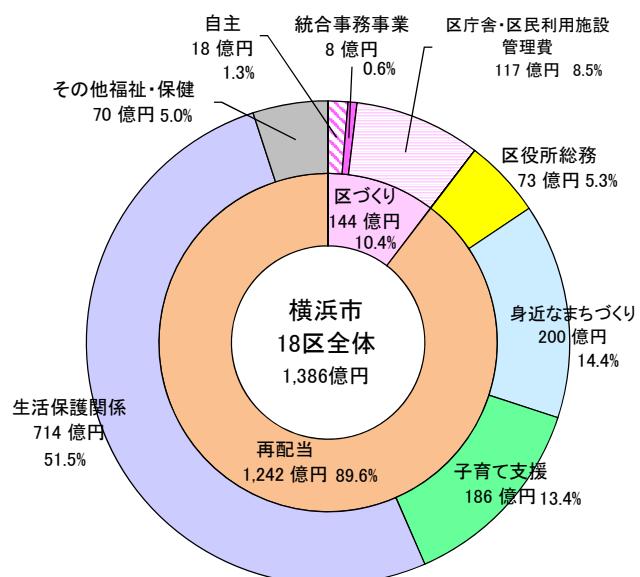
令和6年度一般会計 泉区に係る予算のすがた

一般会計は、福祉、保健、道路・公園の維持管理など基礎的な行政サービスを行う会計で、主に市税（市民税及び固定資産税など）が使われています。横浜市の一般会計の規模は1兆9,156億円ですが、このうち区が執行している予算の規模（区の人事費を除く）は1,386億円です。

令和6年度一般会計予算の中で、泉区が執行している予算の規模は、約61億円となっており、18区全体の予算のおよそ4.4%を占めています。

区が自律編成を行う「泉区個性ある区づくり推進費」は約7億9千万円となっており、泉区に係る予算の約13.1%となっています。「泉区個性ある区づくり推進費」の中では、「区庁舎・区民利用施設管理費」の割合が高くなっています。

泉区に係る予算の中でも大部分を占めているのは、局から予算配付を受け区が執行している「区配付予算」で、泉区全体の約86.9%に及びます。



注：各項目で四捨五入をしているため、合計額と一致しない場合があります。

主な事業内容

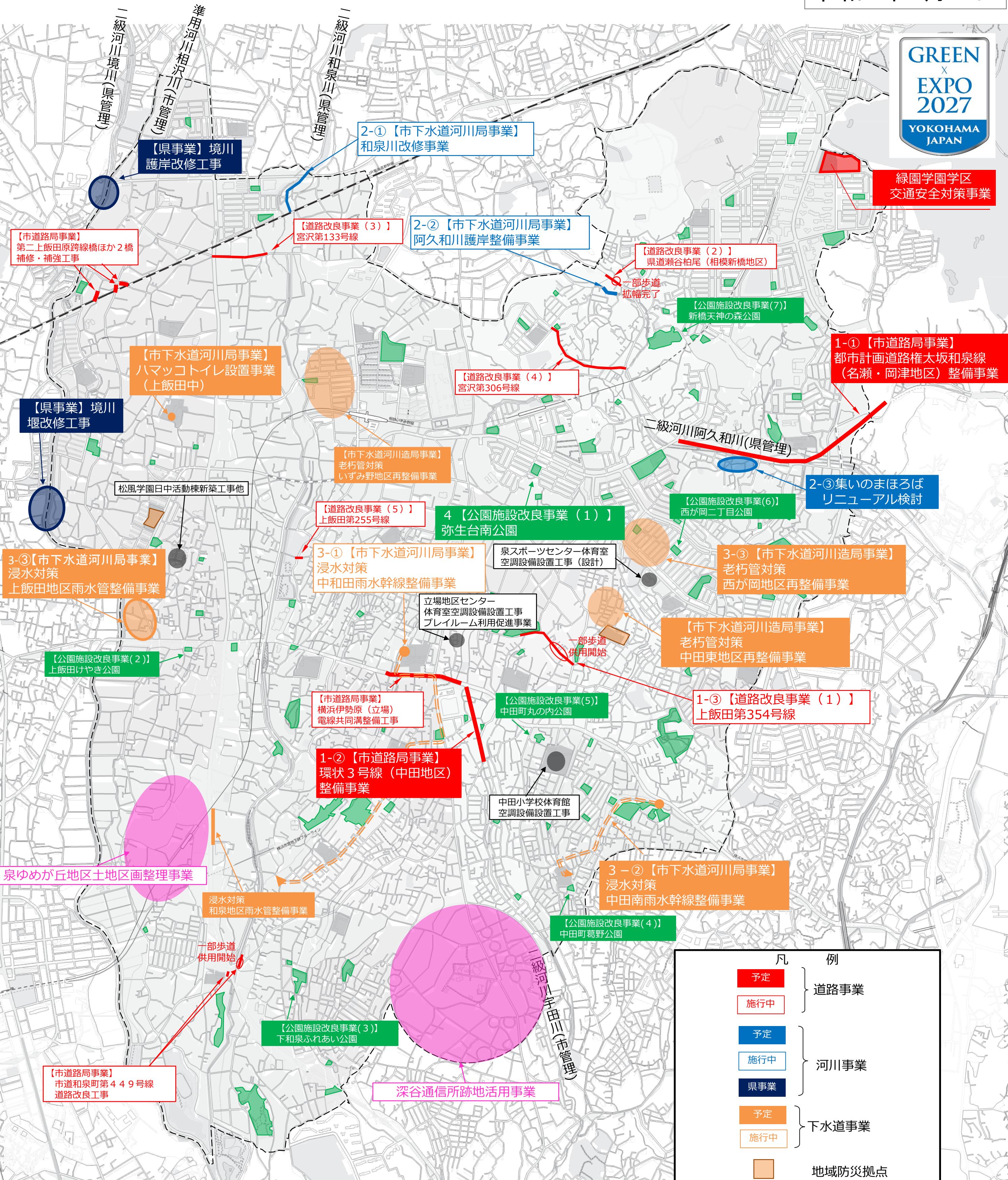
(単位:百万円)

分類	予算	説明
個性ある区づくり推進費	793	区の裁量や創意工夫に基づき自ら編成する予算
自主企画事業費	96	地域の身近な課題やニーズに、迅速かつ、きめ細かく対応するための事業費です。
統合事務事業費	37	広報よこはま各区版の発行や各区市民相談、青少年指導員等の活動、生活保護及び戸籍・住民登録等に係る経費です。
区庁舎・区民利用施設管理費	660	区庁舎や地区センターなどの区民利用施設の管理運営に係る経費です。
再配当予算	5,267	局からの予算再配当を受け、区が執行している予算
区役所総務費	230	(総務部が執行する予算です。)
賦課徴収費	63	市税の課税・納税に関わる償還金や還付加算金、納税通知書の作成や発送するための経費などです。
広報費	10	「広報よこはま」や「県のたより」の配布謝金など、広報・広聴に係る経費です。
統計調査費	1	各種統計調査を行うための経費です。
地域活動推進費等	157	戸籍住民登録の事務費、各種選挙の実施、自治会・町内会組織助成などを行います。
身近なまちづくり	988	(土木事務所が執行する予算です。) *下水道事業を含む 1,078 百万円
道路修繕費等	730	道路の修繕や交通安全施設の整備・補修などを行います。
河川維持管理費等	99	準用河川の維持管理や親水水路の維持管理などを行います。
下水道事業(※参考)	(90)	既設管の修繕や共同排水設備の受託施工などをしています。
公園管理費等	159	身近な公園の維持管理や老朽化した公園施設の改良などを行います。
子育て支援	895	(福祉保健センター等が執行する予算です。)
民間保育所運営	1	一時保育や休日保育などを実施する民間保育所の運営費
市立保育所運営	77	保育が必要な乳児、幼児を保育する保育所の運営費
放課後児童健全育成	610	放課後キッズクラブ運営委員会への補助金等
地域子育て支援拠点等	207	地域子育て支援拠点、小児医療費助成等
生活保護等	2,801	(福祉保健センターが執行する予算です。)
生活保護	2,772	生活困窮者に対して、国の定める基準により、その困窮の程度に応じて扶助費を支給するための経費などです。
生活困窮者自立支援	29	生活保護に至る前段階の生活困窮者に対して、国の定める基準に基づき、自立に向けた包括的な相談支援を実施するための経費などです。
福祉・保健	353	(福祉保健センターが執行する予算です。)
障害者福祉	109	身体障害児・者の身体機能を補う用具、日常生活を円滑にするための各種用具の給付・貸与を行うほか、障害状況等に合わせた住宅改造や自立支援機器の購入・取付に関する経費の助成などをしています。
高齢者福祉	27	老人クラブへの助成や寝たきり高齢者等への日常生活用具の給付・貸与に係る経費。介護予防型のデイサービス事業(介護保険対象外事業)などをしています。
地域ケアプラザの管理運営等	218	地域ケアプラザの管理運営経費や民生委員・児童委員の活動費の支給などを行います。
合計	6,060	(※) 下水道事業を含む 6,150 百万円

※各項目で四捨五入しているため、合計額と一致しない場合があります。

※年間を通じた概ねの再配当額を算出していますので、あくまでも区に係る予算の大まかな全体像を示した内容となっています。
(現時点では区への再配当額が未定のため、区へ再配当する予定額を18区均等配分したものや按分したものも含まれています。)

泉区内における主な局事業等について



- 主な工事を記載しました。
(工事が決まり次第、各担当者から町内会長にご報告いたします。)
 - 図面の番号は令和6年第一回区づくり市会議員会議資料を踏襲しており、
今回資料の内容とは整合していません。
 - 上記に記した工事は予定であり、中止、延期、変更する場合があります。
 - 工事の予定箇所についても、大まかな範囲であり着色部分をすべて施工するとは限りません。